NUMAZU JAPAN　CHARTERD, 1967

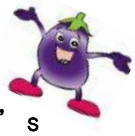
沼津ワイズメンズクラブ

事務局　〒410-0022沼津市大岡下石田1428－1　沼津YMCAセンター内

2018年 6月　THE Y'S MEN'S CLUB OF NUMAZU

国 際 会 長	主　題"Let us walk in the Light—together"「共に、光の中を歩もう」
Henry　Grindheim(ノルウェー)	スローガン　"Fellowship across the Borders"　「国境なき友情」
アジア会長	主　題　"Respect Y's Movement"「ワイズ運動を尊重しよう」
Tung Ming Hsiao（台湾）	スローガン　「よりよい世界のために　ワイズメンファミリーの絆を深めよう」
東日本区理事	主　題「広げよう　ワイズの仲間」"Extension Membership & Conservation"
栗本治郎(熱海)	スローガン「楽しくなければワイズじゃない　積極参加で実りある奉仕」
富士山部長	主　題　「活き活き仲良し富士山倶楽部」
加藤　博(熱海グローリー)	スローガン「自分を愛するように隣人を愛そう」
沼津クラブ会長　渡邊実帆	主　題　『意識・努力・協調　その先の未来へ 』

６月　例会プログラム



６月１２日（火）

沼津YMCAセンター　司会：菅沼道子Y' s

開会　点鐘	渡邊実帆　会長
開会の言葉	相磯優子　Y' s
ワイズの信条・ワイズソング	杉谷美砂　Y' s
会長　挨拶	渡邊実帆　会長
食前の感謝	山野　弘　Y' s
一言スピーチ＆各委員会＆次期について	
誕生日･結婚祝い	
出席率･スマイル報告	
閉会の言葉	長谷川　等Y ' s
閉会　点鐘	渡邊実帆　会長

～今月の聖句～

あなたがたは以前には暗闇でしたが、
今は主に結ばれて光となっています。
光りの子として歩みなさい。
光からあらゆる善意と正義と真実が
生じるのです。
何が主に喜ばれるかを
吟味しなさい。

エペソ人への手紙5章　8節～10節

6月～入梅･梅雨～

中国、韓国、日本(北海道を除く)などの東アジアに見られる雨季のこと。中国で梅の実が熟する頃の雨季を梅雨(めいゆ)と呼ばれていて、それが日本に伝わったとされています。また、黴(かび)が生えやすい時季なので「黴雨」と書いて「ばいう」と名付けられたようですが、ちょうど梅の実が収穫される頃にあたることから「梅」の字をあてて「梅雨」と書くようになったといわれています。「つゆ」という呼び方については「露」、梅の実が熟して潰れる時季であることから「潰ゆ(つゆ)」など、諸説あります。古くは「五月雨(さみだれ)」「つゆ」「ながし」などと呼ばれていました。今年は平年より2日早く6月6日に梅雨入りが宣言されました。

尚、6月には唯一祝日がありません。

☆JUNE☆

Happy　Birthday

6月 7日　山野　弘Y's

6月29日　泉　文雄Y's

Wedding　Anniversary

6月　9日　渡辺　周Y's

第21回　東日本区大会　　報告　　会長　渡邉実帆

実行委員長を中心に準備を重ねてきた区大会、熱海クラブの栗本理事を中心とした区のキャビネットの皆様、そして富士山部の全クラブの御協力をいただいて無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。やってみなければわからないこと、意見の食い違い等多々ある中、終わってみれば各地のワイズの皆様より絶賛の声を頂き、やってよかったなぁ、との思いが込みあがってきます。1日のゴルフコンペから始まり、10組40名の登録（直前で1名キャンセル）、前日が雨でどうなることか心配しておりましたが、朝からお天気になり、良かったよかった！やはりゴルフは晴れでなければ楽しくないですものね。そしてメインの2日、3日もお天気に恵まれ、富士山も顔を出してくれて、全国の皆様を歓迎。やはり普段の行ないが良いワイズメンですから・・・・。

代議委員会、各委員会も時間通り順調に進行され、大会開会式。そしてメインイベント「バナーセレモニー」。私にとっては3度目のバナーセレモニーですが、今回ほど、感動したセレモニーはありませんでした。バナーを忘れて来られたクラブもあり、これもまた思い出・・かな。バナーを忘れずに！と前日にお達しを出せばよかったかな、と反省。菅沼ワイズの提案してくれた『インスタグラム枠』に顔を出してのバナーセレモニー！これもまた面白し！色々な所で活躍してくれました、インスタ枠。岩崎恭子さんの講演も興味深く静かに聞き入り、そしてお楽しみの晩餐会。ただみんなでお食事するだけでは、と部毎に出し物をお願いしていましたので、各部毎で、出演していただき、時間チョイ押しでしたが上手く時間通りに収まり・・・。良かった～。そして、皆様各々沼津の夜は長かったようです。この沼津、どのようにお楽しみいただけたのでしょうか。沼津クラブとしては栗本理事より『理事特別賞』、個人としてはEMC―M賞を頂きました。本当にありがとうございました。ホッ！！

東日本区大会に参加して　　京都プリンスワイズメンズクラブ　岡西博司

今回、久しぶりに東日本区大会に参加させて頂きました。間際まで迷っていたのですが、ゴルフに参加出来ると言う事になったので、いそいそと出掛けました。31日の18時ごろに新幹線三島駅に到着。渡邉実帆会長にわざわざ迎えに来て頂き、東京サンライズクラブの長津君と一緒にホテルまで送って頂きました。ホテルでは吉田紘子さんが待ってくれていて、一緒に夕食に出かけました。

1日はゴルフ。沼津クラブの泉さん、北海道の北見クラブの古賀さんと藤原さんとの組み合わせ。初めての出会いでしたが、そこはワイズの仲間どうし、すぐに打ち解けてワイワイガヤガヤと楽しく廻らせていただきました。後ハーフ行こうと言う事になりましたが、時間の都合で断念。ならば明後日の3日に廻ろうと言う事になり、泉さんに無理をお願いし、大会は1日と2日だけの参加になってしまいましたが、3日のゴルフも快晴で何のプレッシャーもなく、みんな良いスコアで楽しいゴルフになりました。その後、戸田まで、駿河湾名物「高足ガニ」を食べに連れて行ってもらいました.

昔から、ワイズの日本区大会は同窓会の様なもので、久しぶりに会えた人達との交流や、新しい人達との交流が持てることが、本当のメリットであると思っています。その意味では、今回は本当に充実した大会であったと思います。今度の北海道部会にも出かけて行こうかな。なんて思っています。今回の大会のお世話をされた渡邉会長はじめ、富士山部の多くの方々には本当にお世話になり感謝に絶えません。有難うございました。

東日本区沼津大会に参加して　　北見ワイズメンズクラブ　古賀勝己

今回の沼津大会の会場、アクセス、食事、ホテル等大変素晴らしい所で、沼津クラブワイズメンの暖かいおもてなしに感動、大満足でした。最終日には海の幸山の幸とエクスカーションツアーがありましたが、私は特別に「コルフの幸」を泉ワイズにより伊豆スカイラインカントリークラブのゴルフ場にセットして頂きました。ありがとうございました。そして翌日にはさらに泉ワイズに「富士山」「東山荘」「箱根」へと回って頂き、三島駅では渡邉会長さんの見送りまでして頂いて、私にとって過去最高の日本区大会となりました。たいへんありがとうございました。

北見ワイズメンズクラブ　藤原和久

沼津クラブの皆様、東日本区大会ご苦労様でした。渡邉会長、泉メンには大変お世話になりありがとうございました。北海道部のクラブしか知らなかった私にとってはワイズの人のつながりなど色々な楽しさを教えていた大会になりました。ゴルフコンペ、前夜祭と楽しく過ごさせていただき、次の日の午前中には二日酔いのところを泉ワイズに富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジまで案内していただきました。ありがとうございました。北見クラブでは今まで、自然だらけの？チミケップキャンプ場しか知らなかったので、こんな充実した広大な面積のキャンプ場がYMCAにあるのかとびっくりしました。私的にはちょっとしたリゾートホテルの感覚ですね～。次回は利用させていただきたいと思います。沼津クラブの皆様、またの出会いを楽しみにお待ちしております。

「ありがとう、沼津クラブ」　　下田クラブ　土屋恒夫　（土屋ワイズの記事一部抜粋させていただきました）

大仕事を引き受けた沼津クラブに富士山部各クラブは応援を惜しまなかった。ワイズの“隣人愛”の精神がそうさせのだろう。下田クラブは受付の一翼を担っていたので、早朝6時に下賀茂を出発。(長田俊児さん今回もdriver役をありがとうございます。)スタフ用の青ポロシャツに着替え早速配置につく。時間は要したが何とか役目を果たせてホットした。なお、沼津クラブの稲田精治さんが私達のテーブルに加勢して下さり心強かった。稲田Y'sとも大いに交流。地元での開催となった本大会。それだけに身近で親しみあるものだった。内容的にも富士山部の誇りを感じさせる立派な大会であった。好天を味方に付け、富士のお山も遠来の仲間を心から歓迎した。会場はとても使いやすく、心を一つにしたワイズメン470名が同じ目標に向かって進んでいることを再認識した。スピーチ等を通して「ワイズメンズクラブは学ぶ所」や「支えたくなるYMCA；入りたくなるワイズ（両者のpartnership）」などの言葉が心に残った。

果敢に今回のホスト役を受け入れ、準備段階から大会成功に至るまでの多大なご努力に対して沼津クラブ全メンバーに心からお礼を申し上げたい。

「沼津と江原素六・矢田堀鴻」　　沼津大会余聞　　長谷川等

今回の大会で歴史に興味のある方と関係者が、沼津明治史料館を見学に訪問されました。明治史料館は、沼津市が江原素六氏の業績・功績を後世に残すようにと建てた史料館です。

☆甲府クラブ　仙洞田安弘ヒストリアンより⇒江原素六は、教育者・政治家として近代沼津の発展に貢献された人ですが、東京YMCAの理事長も務めた経歴を持っています。YMCA関係者の方はご存知の方が多いと思いますし、聖日礼拝でも触れられていました。そしてもう一人は、江戸末期に海軍総裁を務めた矢田堀景蔵という人物です。この二人は、沼津兵学校において、江原が少参事・軍事掛、矢田掘が権少参事・軍事掛として接点がありました。矢田堀景蔵は、ワイズの日本区第15代理事を務めた、抱井五郎氏(東京江東)の曾祖父にあたる人物です。その抱井氏は、去る3月に亡くなられた村杉克己さん(東京北)の伯父にあたることはよく知られています。

☆東京北クラブ神谷邦子様よりメール抜粋⇒私の曽祖父・江原素六は母方の祖母・福井なつが素六の長女、という関係でございます。40年近く前にロータリークラブでご一緒だった抱井さんから新しいクラブを作創るにあたり神谷がワイズメンズクラブに誘われた時、私はそれがどんなものか知りませんでしたが、YMCAとの関係と知ってすぐ曽祖父・江原素六とつながる、と感じて賛成したことを思い出しました。村杉一榮さんも村杉家つながりの矢田堀鴻のことがよくわかり安心されたことと思います。

＜今後の予定＞

6月18日(月)19:00　6月役員会　沼津YMCAセンター

6月23日(土)18:00　富士山部役員会　熱海YMCAセンター

7月10日(火)18:30　7月初例会(3クラブ合同初例会)

担当　沼津クラブ　ニューウエルサンピア沼津

ドライバーのつぶやき　No.36　　泉　文雄　(ドライバー委員長・A副会長)

２０１７～２０１８年度最後のブリテンになりました。ドライバーとしての記事の最後になります。

書き出したきっかけはブリテン委員長から記事が無い、紙面が埋まらないという一言、少しでも紙面が埋まればと言う事で書き出しアッと言う間に３年８ヶ月が過ぎてしまいました。元々書くことが嫌いではなかったのが幸い（只面倒くさいが先に）

弱小の沼津クラブが今回の区大会を成功に導いて頂いた富士山部の大きな友との絆の元にできたという事感謝に付きません。この絆私の心に一生忘れる事は無いでしょう。私はゴルフを担当をしました。８組３２名の予定が１０組４０名のコンペになりました。心配したお天気、前日の雨も止み素晴らしい陽気、自慢の富士山、駿河湾、そして沼津の２名のマドンナ？素晴らしい笑顔、スコアーはともかく良いコンペでした。個人的にも新しい仲間ができこれからのワイズが楽しくなることでしょう。

在　籍　者	18　名	スマイル	¥　1,000
出　席　者	11　名	スマイル累計	¥　125,328
ゲスト・ビジター	0　名	BF現金	¥　32,000
メイキャップ	0　名	YMCA基金	¥　5,079
広義・功労会員	3　名	出　席　率	73%

編集後記：どきどきワクワクしながら迎えた東日本区大会。1日のゴルフコンペから始まり、大勢のメンバーに元気に参加していただき、エクスカーションまで無事に終了することができました。皆様それぞれ素晴らしい思い出も出来たことでしょう。沼津と言えば「江原素六」この方に関しては終わってからワイズ談義、ネットで盛り上がりました。YMCAにかかわりのある方、メンバーも知らないことが多く、また勉強する機会があれば、と思いました。東日本区大会、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

http://numazu-ys.jp　E-mail: mail@numazu-ys.jp　ブリテン担当